

# 川治(かわじ)ダムつくのかた作り方

## ようい 用意するもの

- ハサミ ●のり ●ものさし
- 折り目をつけるもの(書けないボールペンなど)

こま  
細かいところにのりをつける  
「ヘラ」をあまった紙で作ります。



お  
せん  
せん  
折り線は、先のとがったものであらかじめ  
折り目をつけておくと、きれいに折り曲げ  
ることができます。



## 保護者の方へ

※注意 (必ずお読みください)

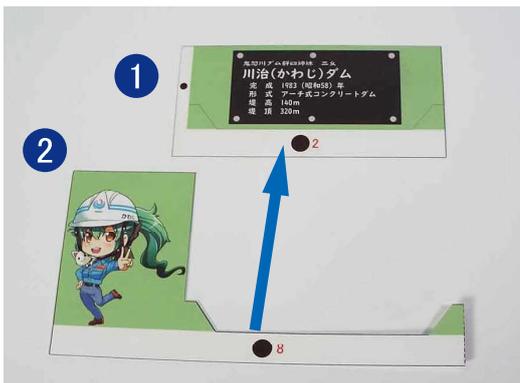
- ・お様が作る場合は、必ず大人と一緒に作成し適切な注意、指導をおこなってください。
- ・ハサミやカッターナイフ、先のとがったもの、紙などを扱うときは怪我をしないよう十分取扱いに注意してください。

## 印刷(ご家庭でのプリントアウト)について

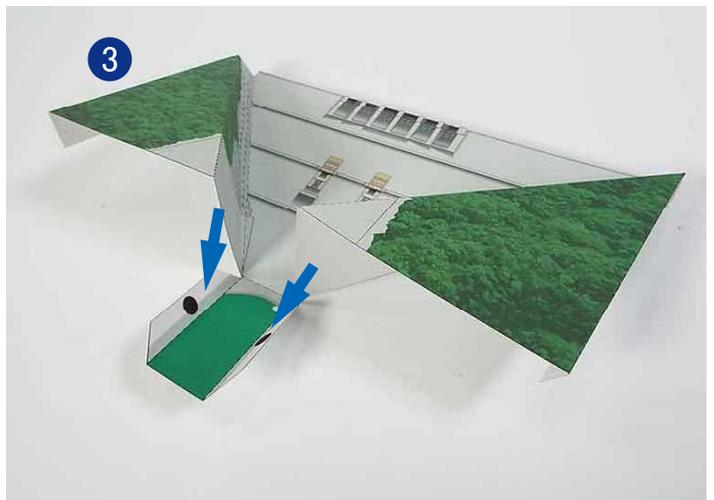
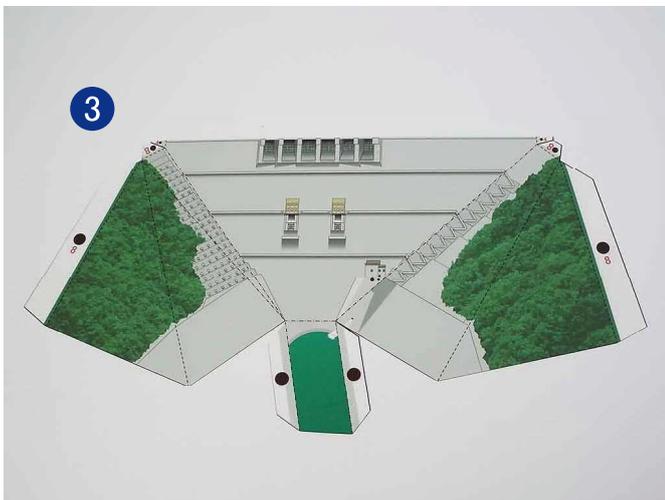
- ・用紙の種類 部品を印刷する紙は、厚さ0.2mm程度のものが適します。(薄い紙は、おすすめしません)

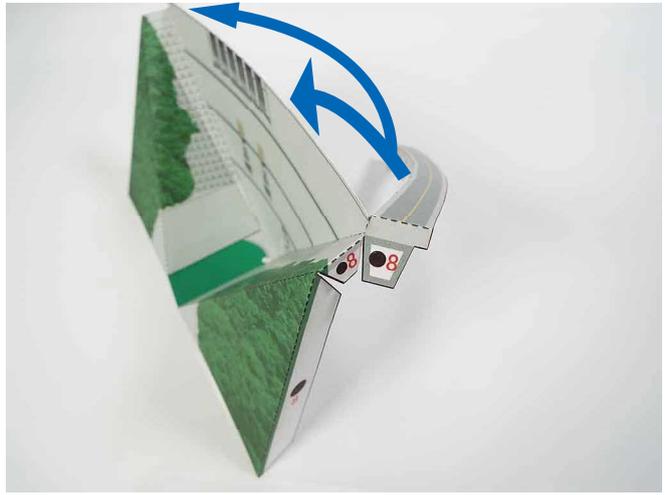
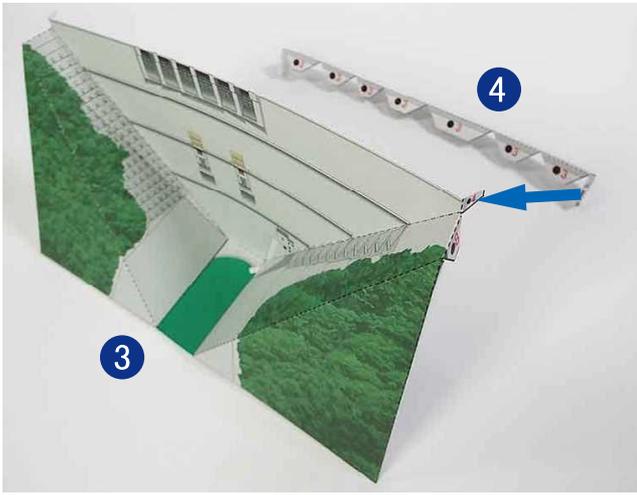
注：この説明書に使用している写真は、試作時のものです。  
(実際の部品とはデザインが異なる場合があります。)  
A4で印刷した時、1/2000のスケールになります。

1 ダムカードホルダーを作ります。のりは、のりしろ(●のところ)だけにつけましょう。

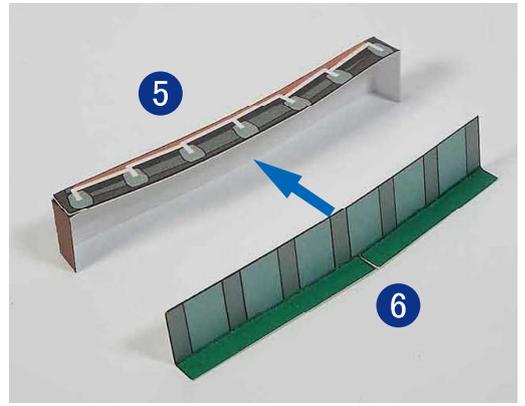
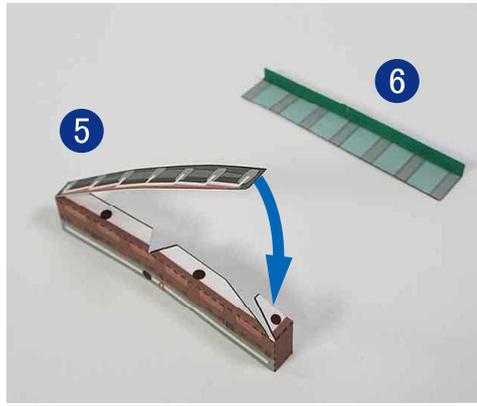


2 ダム本体を作っていきます。  
部品は、折り曲げ線にあわせてしっかり折り、形をつくってからのりづけしていきます。

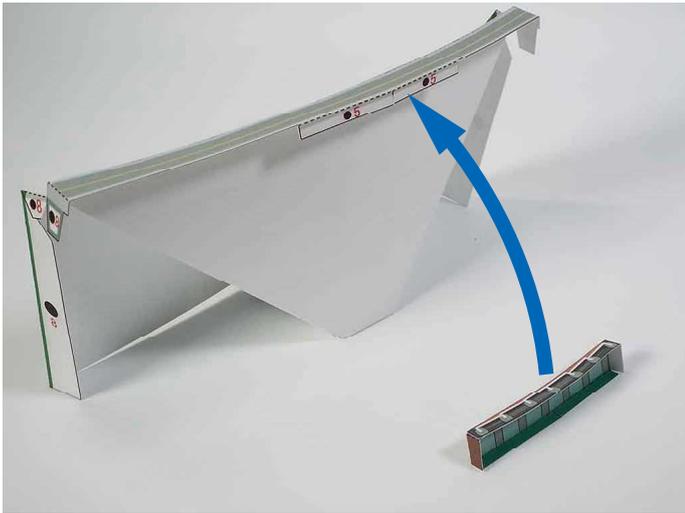




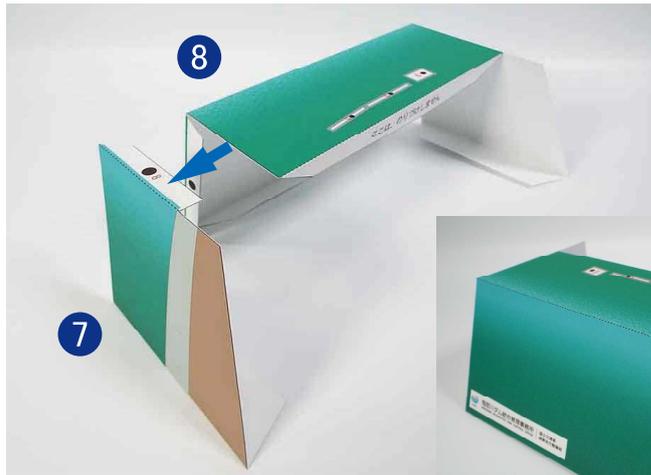
**3** ちい ぶひん つく  
小さな部品を作っていきます。



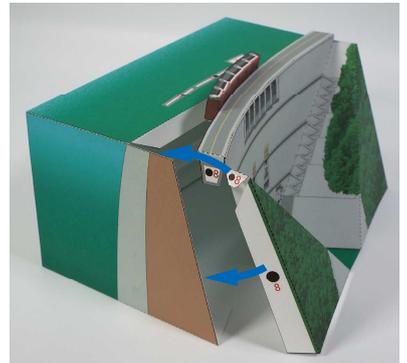
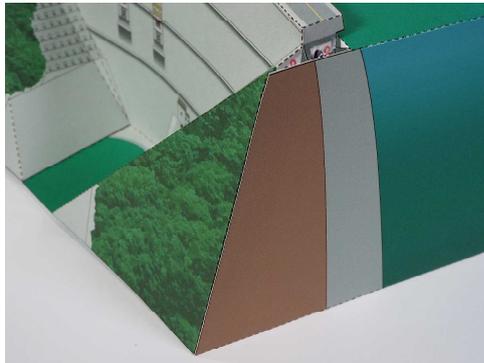
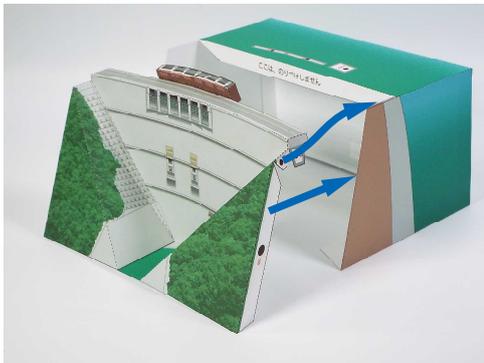
**4** ちい ぶひん ほんたい  
小さな部品をダムの本体につけます。



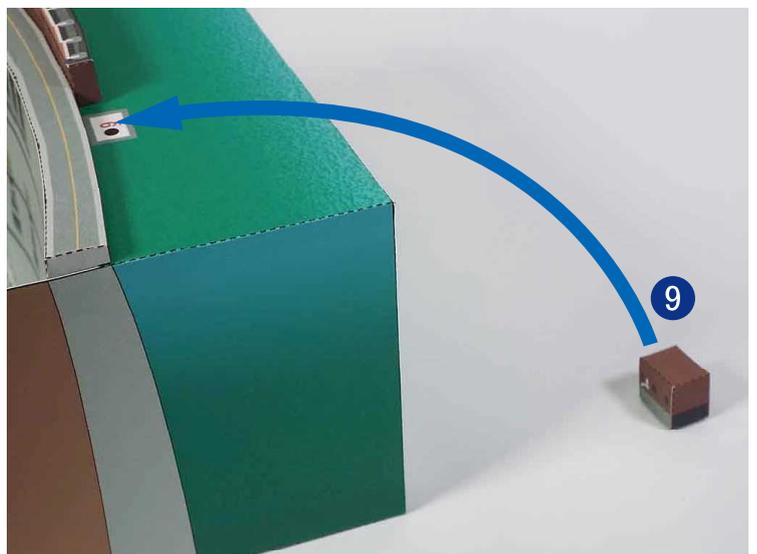
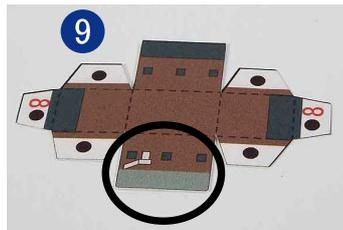
**5** <sup>こ</sup>ダム湖を<sup>つ</sup>作ります。



**6** <sup>ほんたい</sup>ダム本体と<sup>こ</sup>ダム湖をのりづけします。  
 のりづけは、<sup>かたほう</sup>片方ずつ、ズレたりしないように<sup>おこな</sup>行います。



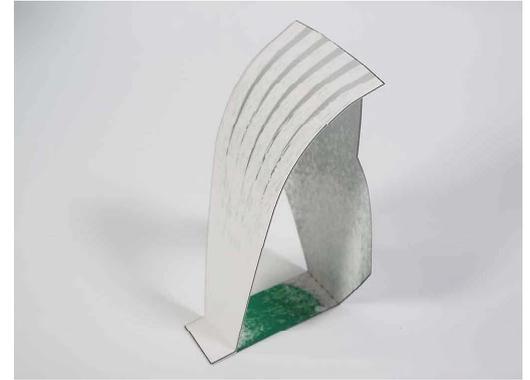
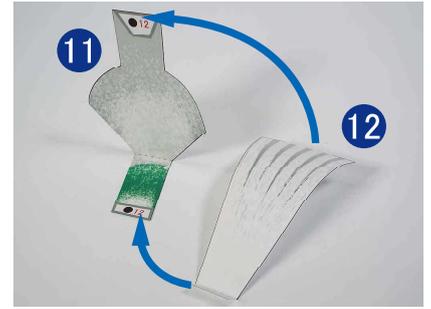
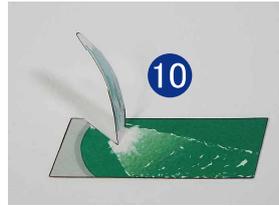
**7** この<sup>ぶひん</sup>部品は<sup>む</sup>向きに<sup>ちゅうい</sup>注意してダム本体につけます。



**8** ダム湖にダムカードホルダーをのりづけします。



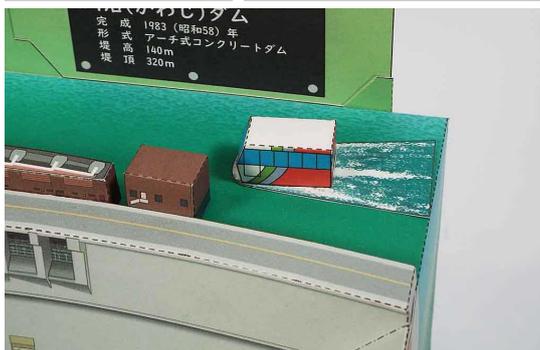
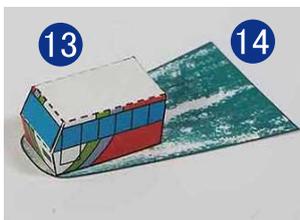
**9** ほうりゅうぶひんをつく 放流部品を作ります。



ほうりゅうぶひん 放流部品は、ダムにのせてあそびます。  
**11+12**の放流部品は、すいりゅうぶぶんきお水流部分を切り落とすことでクレストゲート開放数を変えることができます。



**10** すいりゅうりょうようバスをつく 水陸両用バスを作ります。



すいりゅうりょうよう おお ※水陸両用バスは 1/2000 より大きくしています。

